

2019年2月9日に野村インベスター・リレーションズ株式会社
主催の個人投資家様向け会社説明会にて使用した資料です。

リオン株式会社

個人投資家の皆さまへ

東証一部 証券コード：6823

【免責事項】本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

①会社紹介

②事業紹介

③株主様向けの情報

創業	1944年 (昭和19年) 6月21日
本社	東京都国分寺市東元町 3-20-41
事業内容	医療機器事業 (補聴器、医用検査機器)、環境機器事業 (音響・振動計測器、微粒子計測器) の製造、販売およびこれらに関連する部品、機器等の製造、販売、サービス
代表取締役社長	清水 健一 (しみず けんいち)
連結売上高	203億5,034万円 (2018年3月期)
連結従業員数	864名 (2018年3月31日現在)
上場市場	東証一部 (証券コード 6823)
単元株式数	100株
時価総額	21,982百万円 (2019年2月4日 終値 1,788円)
配当利回り	2.24% (2019年2月4日 現在)



代表取締役社長
清水 健一
Kenichi Shimizu

- お坊さんになりたかった創業者
- 科学の力で人々を救うことを決意
- 研究成果を具体化し、世に出すことが会社の使命



創業者 小林采男



1940年 一般財団法人「小林理学研究所」を設立

- 社名の由来は、理学の“**リ**”と音響学の“**オン**”



リオンはすべての行動を通して
人へ社会へ世界へ貢献する



社会貢献



日本初

1948 量産型補聴器



日本初

1955 小型騒音計



日本初

1977 微粒子計測器



世界初

1986 防水耳かけ型
補聴器



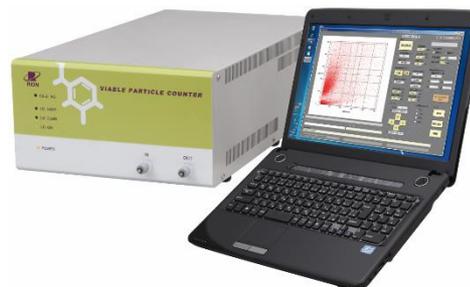
世界初

1991 フルデジタル
補聴器



世界初

2005 防水型オーダー
メイド補聴器



世界初

2011 生物粒子計数器



世界初

2017 軟骨伝導補聴器

【ニッチトップ戦略】 各事業で国内シェアNo.1を獲得、高い収益力を誇る

医療機器事業



補聴器

45.4%



医用検査機器

11.3%

環境機器事業



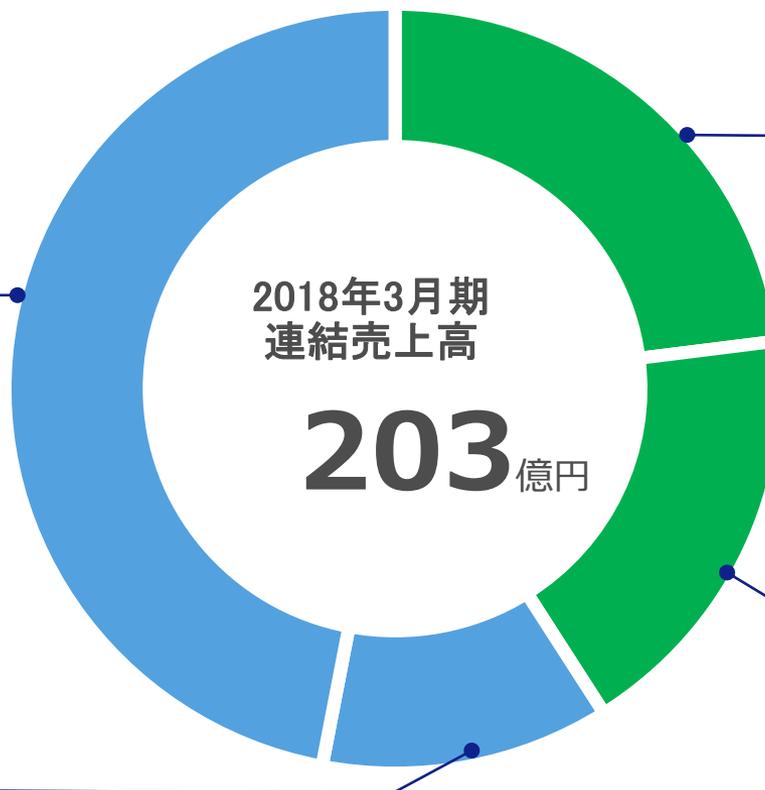
音響・振動計測器

24.0%



微粒子計測器

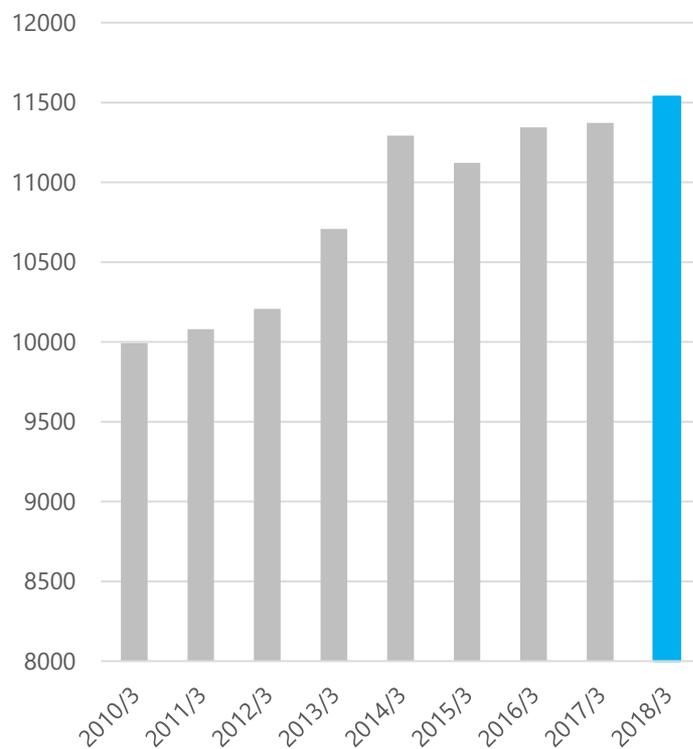
19.3%



売上高推移 (事業別)

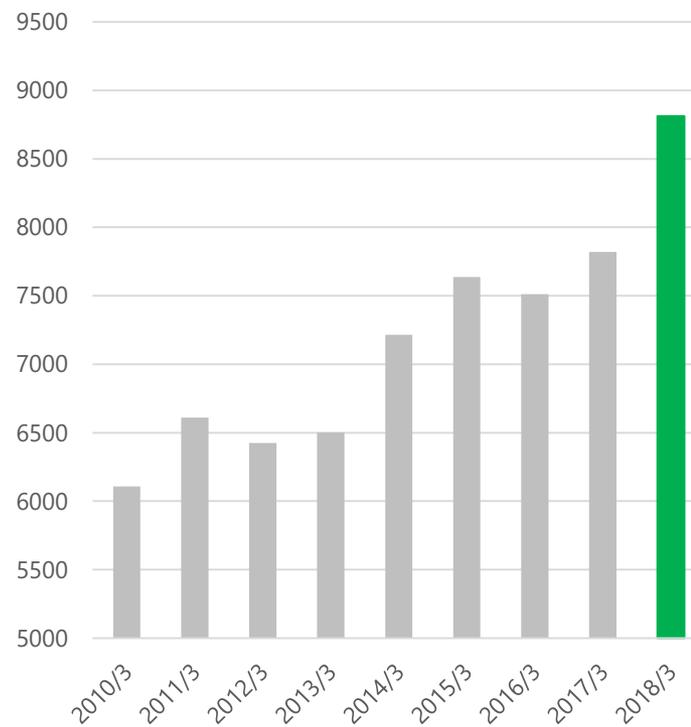
両事業で業績が拡大中 2018年3月期は利益と共に過去最高の売上高を達成

医療機器事業



(単位:百万円)

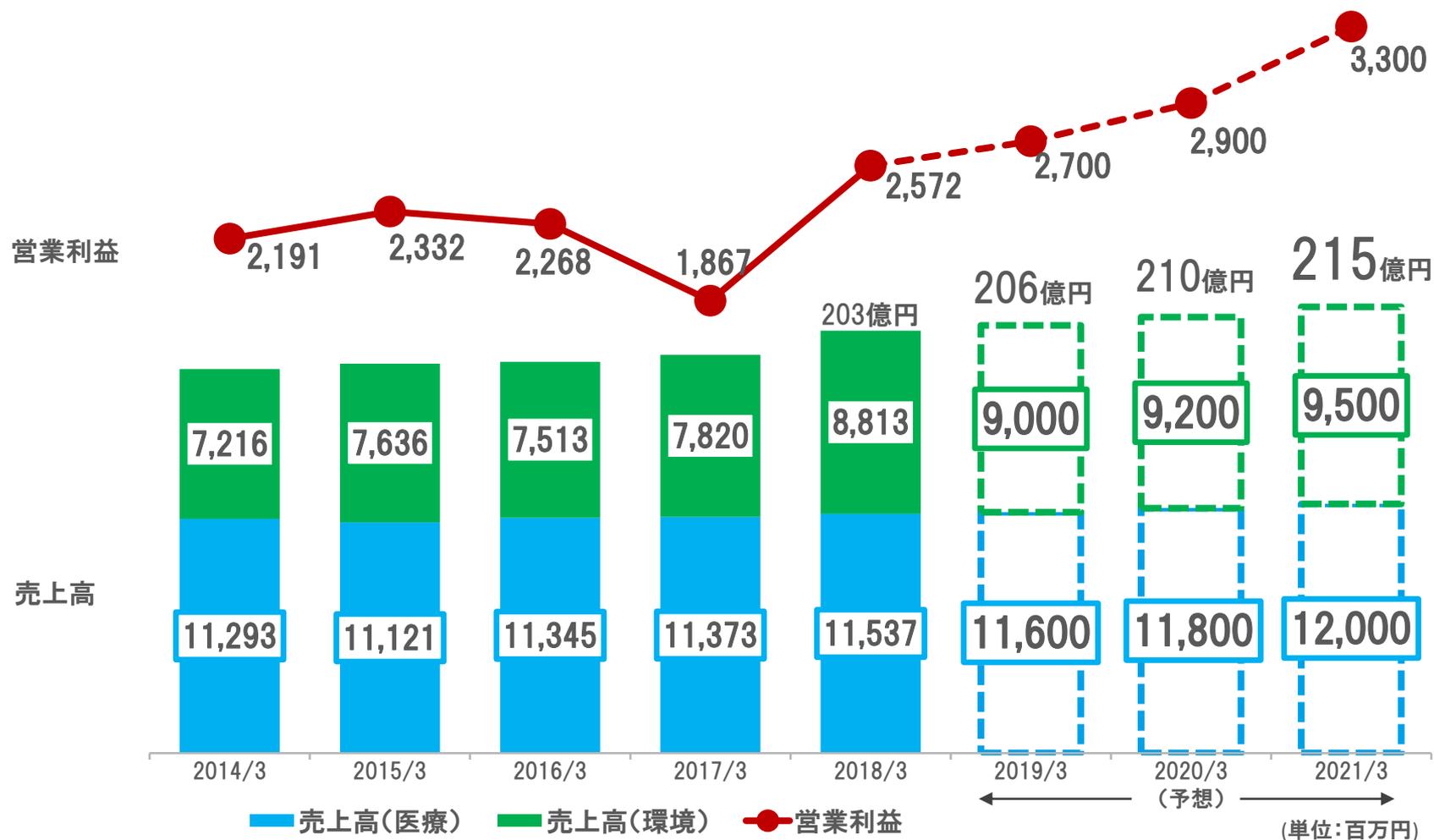
環境機器事業



(単位:百万円)

業績の推移と予測

2021年3月期に売上高215億円／営業利益33億円を目指し、成長を続ける



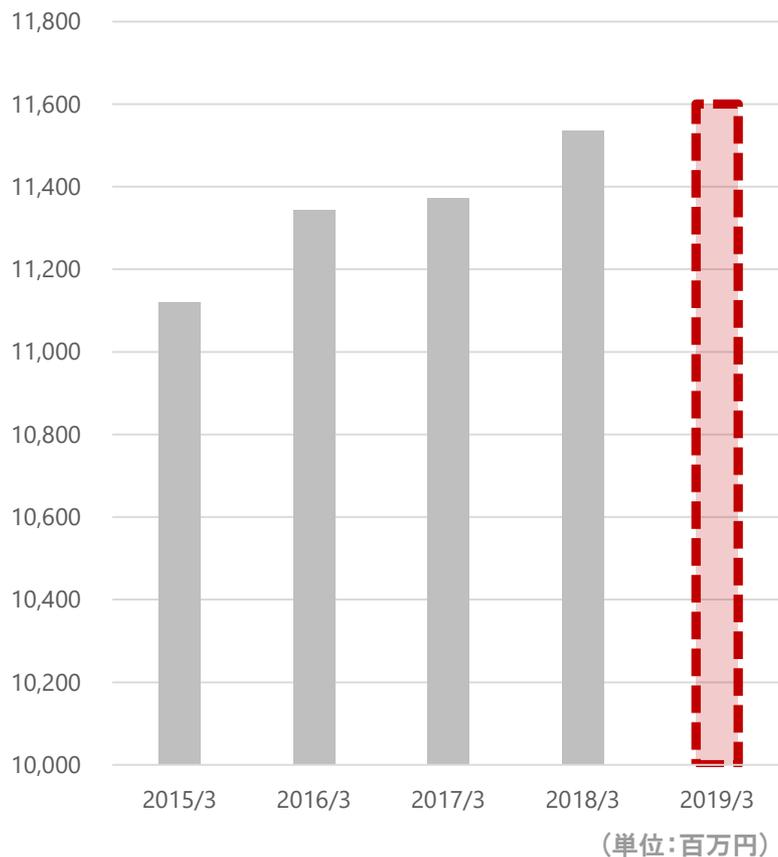
①会社紹介

②事業紹介

③株主様向けの情報

市場は長期安定し、着実に成長。製品とサービス強化で優位性を高める

売上高推移と予測 (医療機器事業)



補聴器と医用検査機器の両方を製造・販売する唯一の企業。国内の耳鼻咽喉科を中心とする医師と強固な関係を構築している。

強みは、専門店による販売・フォロー体制。リオネット補聴器の販売店網は全国で約400店舗に達している。

次世代製品の開発を継続し、新たな市場を創造するリーディングカンパニーを目指す。



お客様に合わせて補聴器を調整



2018年発売の最新型補聴器
スマートフォンアプリに対応



本プロジェクトから生まれた
キャラクター ピクシーくん

キッズ応援プロジェクト

- ・ 少ない負担額で補聴器を提供
- ・ 難聴の子供たちへ補聴器工場見学会を実施 等



「日越聴覚検査センター」開設時の様子

ベトナムで支援活動を展開

- ・ 国立バックマイ病院に「日越聴覚検査センター」
を開設し、難聴者の早期発見をはかる



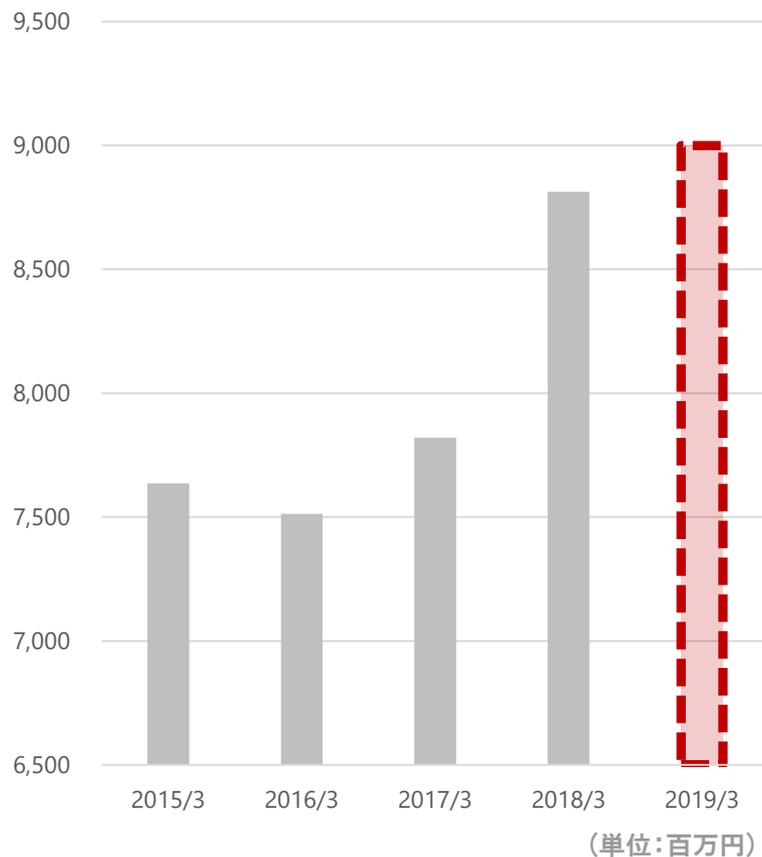
2017年に発売した軟骨伝導補聴器

軟骨伝導補聴器を開発・発売

- ・ 外耳道閉鎖症など、通常の補聴器が使えない
難聴者に向けた補聴器を世界で初めて開発・発売

高い開発力が生み出す独自技術に強み 国内外で販売を拡大させる

売上高推移と予測 (環境機器事業)



[音響・振動計測器]

建設現場、道路などの騒音管理、航空機の騒音監視など、騒音規制法の影響を受ける環境計測市場で使用。自動車や家電製品など、製品開発や製造工程の品質管理を行う産業計測市場で使用。

海外においても、ベトナムの国際空港などで製品導入が進み、今後も販売拡大を予定。



騒音計

企業だけでなく全国の役所等でも使用されている。騒音問題では現場の必需品。



振動計

機械の異常・故障を事前検知するために使用されている。



地震計

全国の鉄道やダム、高速道路などで幅広く使用されている。



【写真右】最新の航空機騒音観測システム

飛行場周辺の騒音監視 (24時間体制)

- ・ ベトナムの国際空港において、航空機騒音観測システムの設置と技術指導を開始。



【写真右】当社製の騒音振動計が搭載された装置

建設現場の騒音測定

- ・ 都市部の建設現場に使用されている“表示装置”に、当社製の騒音振動計が使用されている。

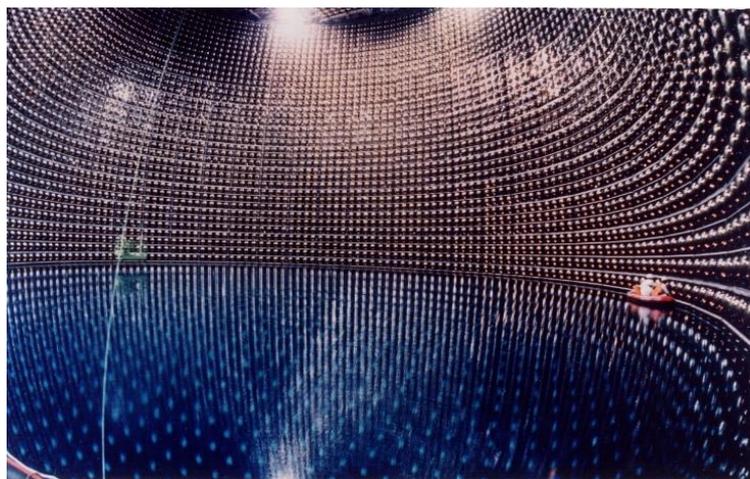
高い開発力が生み出す独自技術に強み 国内外で販売を拡大させる



[微粒子計測器]

液中微粒子計は、液体中の微細な粒子を計測する。純水等の清浄度管理に用いられる。販売済みの製品については、メンテナンスで高い収益を獲得している。

近年ではライフサイエンス市場（飲料品、食料品、製薬や再生医療関連など）において販売が拡大。2024年までに、同市場における売上比率を現在の倍である20%に引き上げる計画。



気中/液中、両方の微粒子計測器を手掛けており、継続成長を見込む。



高い精度で30nmを測定可能な
液中パーティクルカウンタ「KS-19F」

他社に先駆けて30nmの 粒子を測定 高い信頼性

- 2018年に生産設備を増設 生産体制を強化
- 微細化のニーズに応えるべく、製品開発を継続



世界最大の観測装置で使用されている
当社製の生物粒子計数器

水中の微粒子が生物か非生物か リアルタイムに判別可能

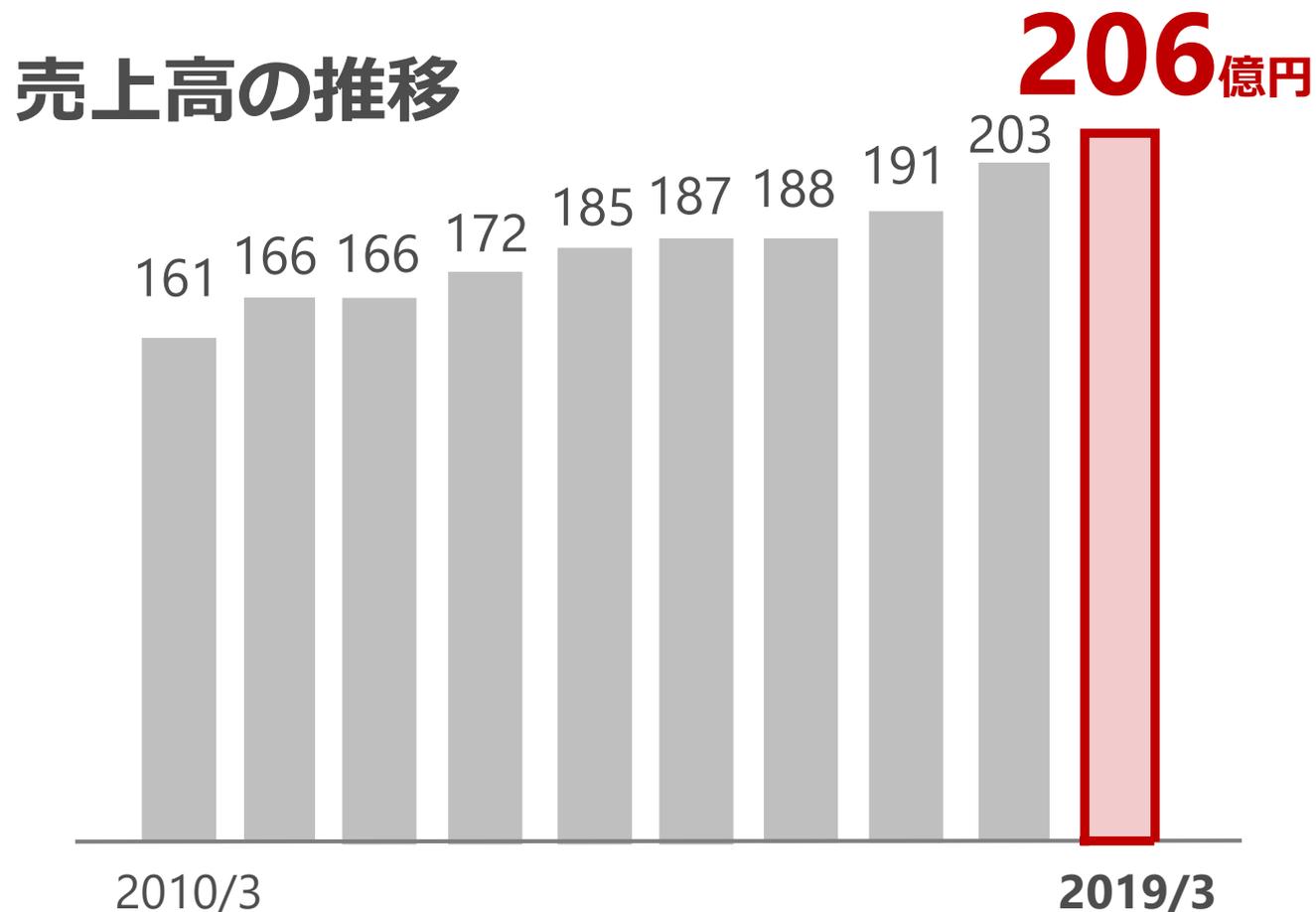
- 微生物の検知技術を応用し、飲料、医療・製薬分野等の新たな市場へ進出。国内外で更なる飛躍を目指す。
- 従来の測定方法に比べて、詳細な分析が可能となり、手間やコストを大幅に削減。

①会社紹介

②事業紹介

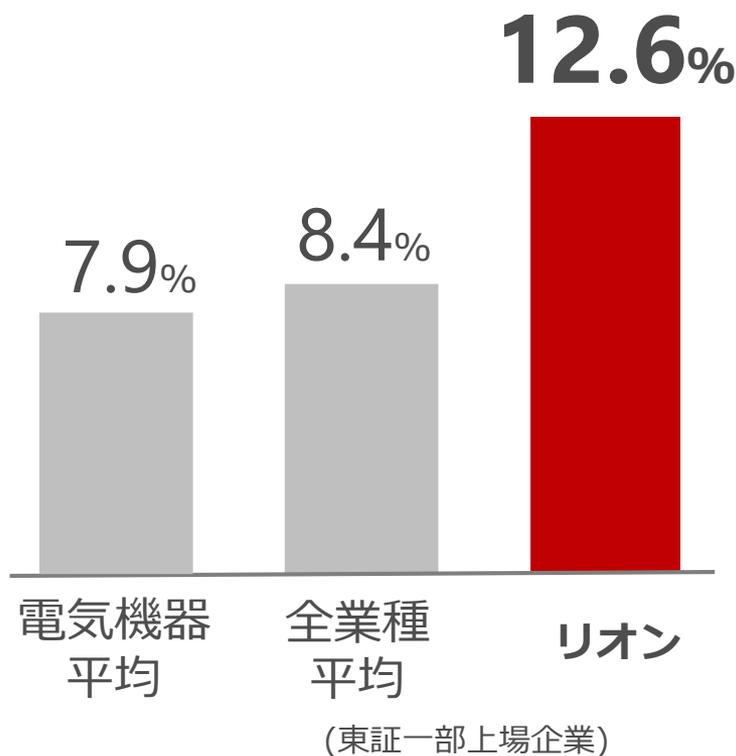
③株主様向けの情報

長期にわたり業績が拡大中 今年度も過去最高の売上高を見込む

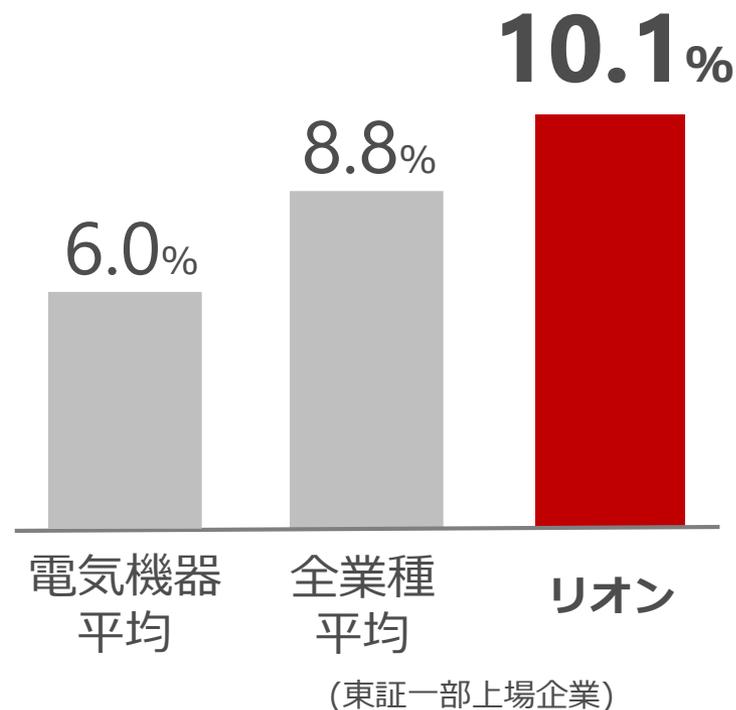


営業利益率とROEは、東証一部および電気機器企業の平均を大幅に上回る

営業利益率



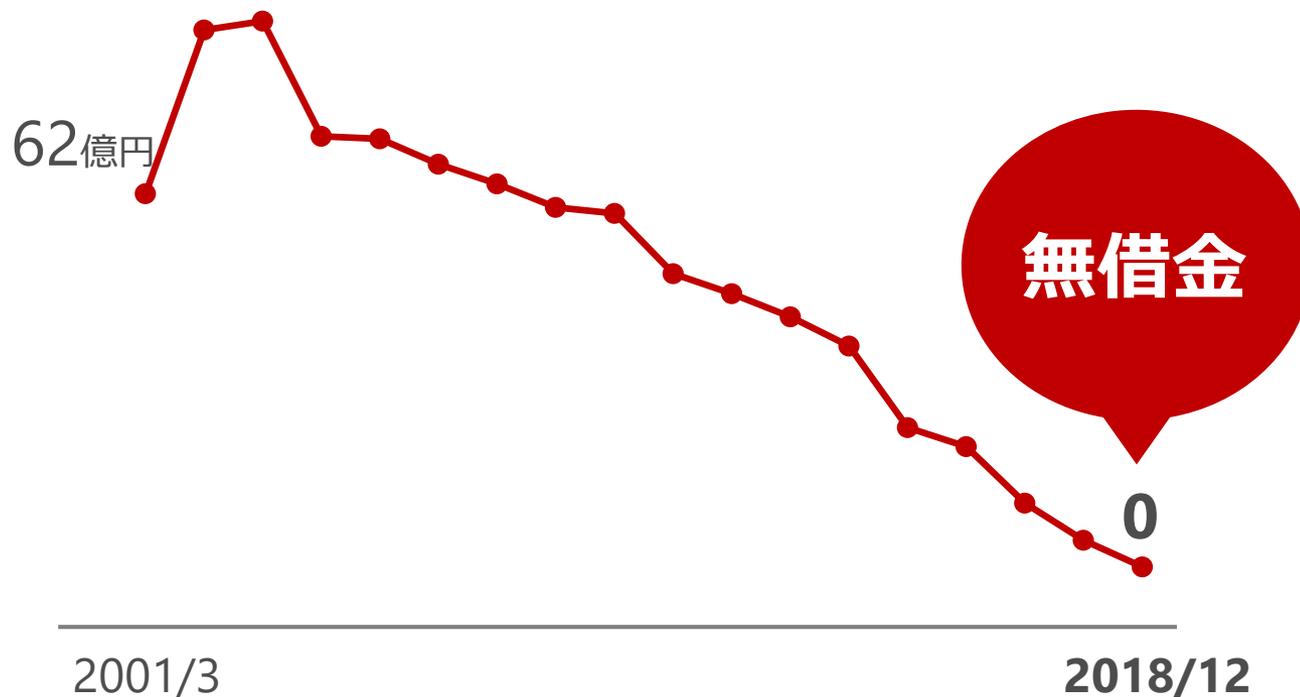
ROE (株主資本利益率)



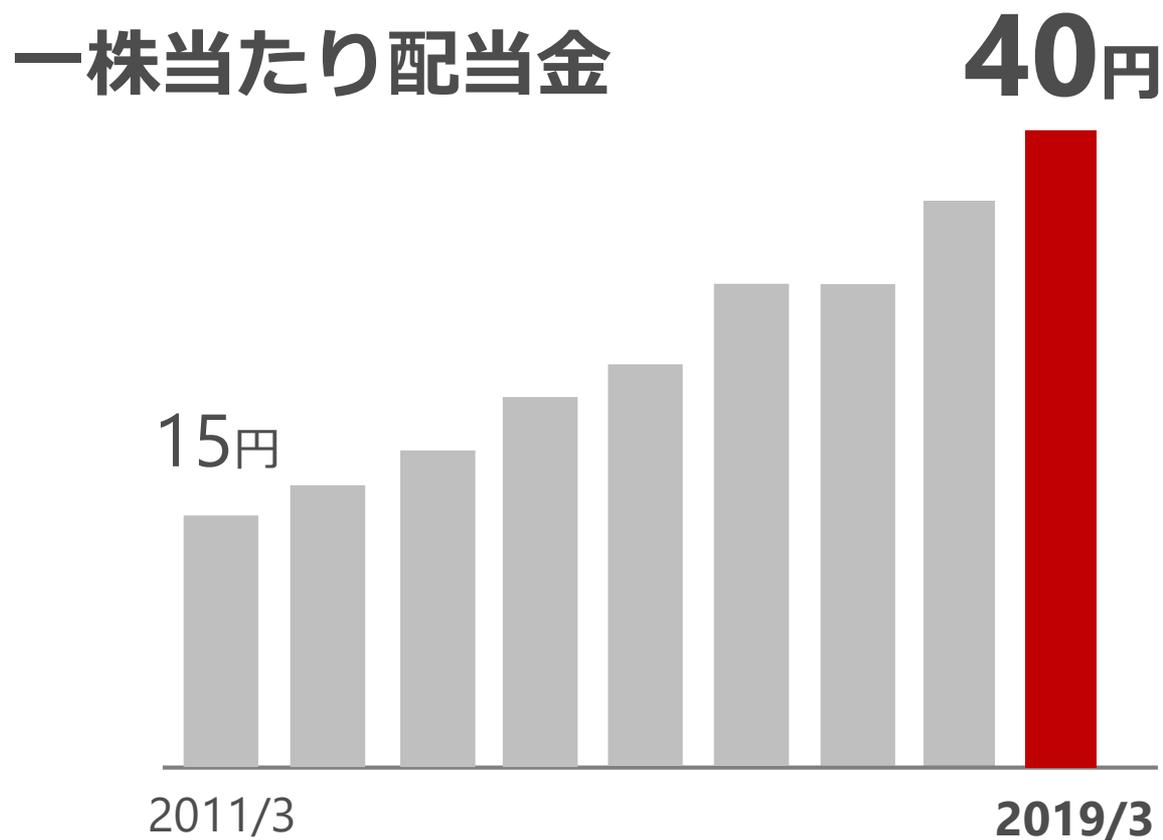
※2017年度実績

2018年に借入金の返済がすべて完了、財務体質が大幅改善 無借金経営に

有利子負債の推移



業績に応じて配当金を増配 株主還元策を継続して向上させる





本社内の製造部門や当社の出身母体である研究所などをご案内しております。

工場見学会 (本社工場・補聴器工場)

- ・ リオン主催の工場見学イベント
- ・ 年1～2回の頻度で開催
- ・ リオネット補聴器の製造過程や微粒子計測器等の実験室を見学いただけます



大阪で開催した補聴器講座の様子。多くのご参加をいただきました。ご質問には担当者がその場で直接お答えいたします。

はじめての補聴器講座

- ・ 株主様を対象とした補聴器講座
- ・ “きこえ”の大切さや補聴器等について分かりやすく解説
- ・ 補聴器に実際に触れ、機能体験も可能です

① ジェフグルメカード（食事券）

ご保有の株式数に応じて、全国約35,000店の飲食店でご利用いただける食事券“ジェフグルメカード”を進呈しております。

長期保有特典として、100株以上を3年以上継続保有の株主様には1,000円分のジェフグルメカードを追加させていただきます。

100株以上	500円分
500株以上	1,500円分
1,000株以上	3,000円分
5,000株以上	5,000円分
10,000株以上	10,000円分



② リオネット補聴器購入割引券

100株以上保有の株主様に、リオネット補聴器購入時にご利用いただける割引券を進呈しています。



リオンのIR情報をホームページで公開しています！

リオン IR

検索

〔IR情報の具体例〕

決算説明会（動画）

事業紹介

配当金・株主優待



2019年3月期第2四半期決算のポイント

増収増益を達成
売上高・利益とも第2四半期で過去最高

- 好調な微粒子計は前期を上回り、業績を牽引
- 高価格帯補聴器の好調が売上高増加に貢献
- 期初予想に変更なし



リオン早分かり

リオンのことよりよく理解いただける情報をご案内します

リオンとは

リオンは、理学と音響学を核とした製品開発によって、人、社会、環境に貢献する企業です。

理学 リオン 音響学



株主優待制度のご案内

総配当金 042-359-7830

シエフグルメカード（食事務）

ご保有の株式数に	ご付与のシエフグルメカード（食事務）
100株以上	500円分
500株以上	1,500円分
1,000株以上	3,000円分
5,000株以上	5,000円分
10,000株以上	10,000円分

IRに関するお問い合わせ

リオン株式会社 IR広報課

電話：042-359-7830

HPサイト：<https://www.rion.co.jp/ir/>